

シンボルロゴの背景色

シンボルロゴを写真の上や模様、色のついた背景の上に配置するときは、なるべく薄い色で無地に近いところに来るようにします。

シンボルロゴの背景色はシンボルカラーに影響を与えない色を選びます。無彩色などは、シンボルロゴの視認性を損なうことなく調和します。

また、背景色がUIカラーや濃い色彩の場合は白抜きが望ましいでしょう。



黄金比について

黄金比とは1:1.61803...という、最も美しいとされる比です。ギリシア時代には「神の比」とさえ呼ばれていたようです。誰もが美しいと思う事から無意識のうちにこの比が形作られていたり、美術品や建築では意図的に取り入れられたりしています。

身近な黄金比

また、日常用品の中にもその「美しさ」は生かされています。名刺やクレジットカードの縦横比が黄金比に近いのは有名ですが、世界規模でmp3プレイヤーが大流行させたiPodも黄金比に倣ったデザインがなされています。普段、「格好良い」「収まりが良い」と何となく感じている製品をよく観察してみると黄金比が隠れているかもしれません。

パターンや模様が入った背景色にシンボルロゴを配置するときには、はっきりと見やすいように、なるべく無地に近いスペースを使用します。また背景のパターンを薄くするなど工夫も有効です。



写真の上にシンボルロゴを置くときには、無地に近い部分が背景に来るようにレイアウトします。また、シンボルロゴの背景にあたる部分のコントラストを下げるなどの工夫も効果的です。濃い色調の写真の場合、シンボルロゴを単色にするとすっきりと見えます。

